

広報

たっこ

2014
平成26年

5



ピカピカの1年生

町内の各学校で入学式が行われ、新入生の新しい生活がスタートしました。(写真は田子小学校)

CONTENTS

- 議会だより…………… 2
- トピックス…………… 5
- お知らせ…………… 8
- 公民館情報…………… 10
- 図書館情報…………… 11
- 情報スクランブル…………… 12



たっこ
王子

たっこにんにく
イメージキャラクター

平成26年3月定例会

3月定例会は、3月7日から13日までの会期で開かれ、山本町長の平成26年度施政方針が表明されました。今回の定例会では、平成26年度各会計予算をはじめ、議案26件を審議し、全議案とも原案のとおり可決されました。

一般質問と施政方針に対する質問の内容は、次のとおりです。

※掲載は要旨のみ、全文ではありません。

★一般質問

◎高齢化対策について



●宇藤大介議員

町、介護事業者、医療機関の密なる連携が急務となる今後の対応と、さらに在宅サービスを拡充するための具体的な施策を示せ。

▼山本町長

国においては、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に「地域包括ケアシステム」の構築を目指すとしており、市町村にお



●山本晴美町長

いても、3年ごとの介護保険事業計画の策定・実施を通じて、地域の特性に応じて地域包括ケアシステムを構築していくことを求めている。町では、平成26年度に「田子町保健医療福祉等対策協議会」を発足させる予定としている。この協議会は、保健、医療、福祉の総合的な対策を推進するため設置するもので、これまでそれぞれの組織方針で実施してきたものを、一体的に協議し連携させ、今後は、



介護予防教室の様子

町、介護事業者、医療機関を連携させるためのシステム構築を検討する。

また、在宅サービスの拡充については、「田子町地域見守りネットワーク」の構築にも取り組み、支援の必要な高齢者、障がい者及び子ども等を自治会、民生委員・児童委員、保健推進員協議会、町社会福祉協議会さらに民間事業者等、数多くの構成団体がそれぞれの活動において見守ること、異変に気づく割合を高めることができ、高齢者等が安心して暮らせる地域づくりにつながるものと考えている。

さらに、町民の皆様が年

を重ねても介護の必要のない健康体であること、いわゆる健康寿命の延伸が最も大切なことであると考えており、そのためにも健診や健康教室、介護予防事業等を通じて町民皆様の健康増進に取り組んでいきたい。

◎米の直接支払交付金について

▼宇藤議員

平成26年度より交付金が減額される現実を受け、町としてその差額分を補填するよう要望するが、町長の所見を伺う。

▼山本町長

現在、我が国においては、農業従事者の高齢化や耕作放棄地の拡大など様々な課題が生じており、今後さらなる構造改革を加速化させていくことが必要とされ、昨年国では、「農林水産業・地域の活力創造プラン」をまとめ、改革に取り組むこととしている。

米の直接支払交付金の減額については、「経営所得安定対策の見直し」の一部



であり、米については、諸外国との生産条件格差から生じる不利はないことと、構造改革にそぐわない面があることから、平成26年度産米から単価を10オール当り7500円に減額した上で、平成29年度産までの時限措置として実施する。

町としては、この交付金が減額することに対して、第1として、県が設立する農地中間管理機構が行う土地流動化事業を活用して、担い手への農地集積や農地の有効活用を目指す取り組みに対し、農地の出し手や受け手の調整を図るとともに、事務的な支援も町の役割と認識しつつ、対応する。

第2として、農業者の意向を踏まえた上で、高収益が期待できる野菜や生産収量に応じて助成額が決まる飼料用米などの転作作物への積極的な誘導により所得の向上を図る。

第3としては、生産された農産物の新たな販路拡大や六次産業化による加工品の生産・販売など様々な取り組みを多角的に実施し農業者の所得確保に努め、今後とも国の農業政策を注視し、よりスピーディーに、よりわかりやすく情報を伝える環境を整えながら農業者の不安解消に努める。

さらには、水稻の品質向上を図るため、薬剤と基本的な草刈作業を組み合わせたカメムシ被害対策の検討や平成27年産から「食味ラッキンゲン特A米」の作付けが行われることを視野に入れた販売戦略の構築などを契機とし、独自の販路拡大を検討していく。交付金減額に伴う差額分の直接補填は行わないものの、特色ある農業所得の確保対策を講じるとともに、より良い対

策を実施していきたい。

◎産廃全量撤去完了に
関連して



● 沢口博二議員

田子町独自の環境憲章、環境条例を制定すべきではないか。

▼山本町長
県境産廃不法投棄事案に



県境不法投棄産業廃棄物の撤去最終車両出発式

については、昨年12月に青森県側の不法投棄廃棄物と汚染土壌の全量撤去が終了し、平成26年度以降に、地下水の汚染浄化対策と環境再生計画に基づく自然林の造成などが実施される予定となっている。

不法投棄廃棄物の全量撤去が終了した一つの大きな契機において、田子町及び田子町民が本事案から、何を学び、今後どう行動していくかを考えていく上で、田子町独自の環境憲章等は実現していく一つの方策として必要なことと認識して

いる。条例の制定にあたっては、「県境産廃の教訓を活かし」の文言を盛り込むことを考えている。

また、環境保全と環境美化の取り組み、さらには、環境教育も盛り込みたいと考えているところであり、現在、素案づくりを進めている。この素案ができた段階において、議会をはじめ、原状回復調査協議会や町廃棄物減量等審議会、まちづくり町民会議、自治会連合会等からご意見を賜り、条例として制定したい。

★施政方針に

対する質問

◎産業関係について

▼沢口議員

- ① 商工・工業関係の政策を示してほしい。
- ② 観光についての具体策を伺います。
- ③ 災害時に備え、水力等の自然エネルギー等の活用は考えているか伺います。

また、公共事業の発注において、「公正さを確保しつつ、より良いものを廉価でタイムリーに調達する責任」を有しており、工事

▼山本町長

①町の商工業振興のため、商工会に運営事業費として294万円を補助しているほか、後継者の育成を図るため町後継者育成協議会に30万円の補助、また、田子町内の中小企業者に企業経営の安定のために事業資金の保証を行っており、これは町内の金融機関に裏付け資金として中小企業者に貸し付けるため、トータル2000万円を預託して事業者の貸付要望に込んでいる制度であり中小企業者の安定経営を図っている。

平成26年度においては、今後、創業したい、起業したい方々への支援策として、県との連携事業として特別補償融資制度の「未来を変える挑戦資金」の利用者を対象に、融資を受ける際の信用保証料を補助することで支援し、商工業の活性化を図りたい。

また、公共事業の発注において、「公正さを確保しつつ、より良いものを廉価でタイムリーに調達する責任」を有しており、工事

等を発注する場合、町で設定する地域要件を強化し、工事施工に当たつての地元企業、地元産品の活用を図りたい。

さらに、商店街の活性化を図るべく、年間行事等にも積極的に行政も関与し、田子町商工会及び関係団体と連携しつつ商店及び地域の活性化を図っていく。このため、町商工会等と定期的に政策立案の協議を重ねていきたい。

②観光についての具体策は、創遊村を中心とした大黒森周辺を観光の拠点として、指定管理者及び関係諸団体と連携を図り、多くの観光客から親しまれるような環境整備を行い、にんにくとべごまつりについては、さらなる集客を目指すべく駐車場の拡幅などを視野に入れながらイベントを充実させていく。

そして、229スキートランドについては、冬期間の町民の体力増進と健康維持、生涯教育の場として活用するため、圧雪車の更新やリフト修繕を実施し、安心



創遊村

安全な環境を構築し、スキー客の利便性を高めたい。

また、四季折々のイベントや町内外の物産販売・町のPRについても、さらに発展性を持たせ、観光客の増大を図っていく。一例として、6月下旬から7月上旬に開催される「にんにく収穫祭」、今年29回目を迎える「にんにくとべごまつり」さらには町外で開催される「青森人の祭典」や「ふるさと祭り東京」などにも積極的に参加するほか、田子町アンテナショップ開設を検討していきたい。

さらには、町の景勝地であるみろくの滝についても、最近では、滝の大きな岩がスノーピーの横顔に見える



229スキーランド

ことから、インターネットなどで「スノーピーの滝」とも呼ばれ、様々なメディアや人伝えによつて年々観光客は増えており、町では、観光のお客様に快適に過ごしていただくために、高齢者にも優しい洋式の簡易型便座を設置することや、遊歩道の段差の確認、倒木の撤去など、みろくの滝周辺の維持管理に努め、多くの皆様に喜んでいただけるよう充実した環境を提供すべく努力していきたい。

また、「たつこ応援隊」という組織づくりを検討している。これは田子町のサポーターを募り増やしていくことにより町の物産等の販路拡大や観光客として町



にんにく収穫祭

に来ていただくことを目的に計画し、観光の観点からだけではなく、税所得の向上にもつなげるため、ふるさと納税に係る特典が物産販売にもつなげることを視野に入れ、強化推進していきたい。

③災害時に備えた自然エネルギー等の活用については、水力や太陽光、風力などの再生可能エネルギーは環境への負荷が少なく、資源が枯渇しないエネルギーとして、化石燃料に変わるものとして期待が寄せられている。町では、平成25年度に八戸工業大学に小水力と太陽光の適地可能性調査を委託し、小水力については、町内の落差のある用排

路等4箇所と、太陽光発電については、荒廃農地もしくは低利用農地における1ヘクタール以上の団地とし、計17団地を調査している。平成26年度には、その調査の報告を受けて、実施の可能性について、また、災害時での使用の可能性等について研究したい。

また、平成26年度に災害時における拠点避難所の中央公民館と上郷公民館の2箇所非常に非常時に使用可能な電源として太陽光パネルによる発電設備を設置したい。

◎道路関係について

▼沢口議員

- ①下田子地区の県の説明会の内容を知らせてほしい。
- ②石亀地区の道路についてはどのように進めていくつもりか伺います。

▼山本町長

①下田子地区交通安全施設整備事業については、平成17年7月14日に下田子生活館においての事業説明会では、目的及び概要や測量・調査のため私有地へ立

ち入りすることへの承諾の
 お願いの説明がされた。説
 明後、地権者から起点側を
 現在のたっこやまで延伸し
 てほしいと要望。同年11月
 1日の工事の説明会では、



下田子地区

宮本モータースまで事業区
 間を延伸する計画案の説
 明。その内容は、歩道設置
 区間、幅員、構造物等の計
 画で再度、測量・調査のた
 め私有地へ立ち入りするこ
 とへの承諾の説明がされた。
 平成18年7月25日の用地説
 明会では、工事の概要、用
 地買収単価、その後のスケ
 ジュール等について説明。

②石亀地区の道路につい
 ては、県では、第2工区の
 説明会を平成24年7月30日
 に開催し、道路線形など事
 業概要と意向調査について
 説明があり、同年10月25日
 には意向調査の結果を踏ま
 え、再度説明会を開催。意
 向調査の結果、全員の賛成
 が得られない状況であり、
 この第2工区は大幅に線形
 を変更する計画のため、一



石亀地区

部でも用地買収ができな
 ければ道路として機能を果
 たさない工区となっているこ
 とから、地権者全員から賛
 成同意を得られなければ、
 一時休止もやむを得ないと
 いう県の考えが説明された。
 平成25年2月26日には三
 八地域県民局へ路線線形の
 見直しなど再検討くださる
 よう要望したが、県は、10
 月の回答と同様で、事業は
 一時休止とするが、事業再
 開については地権者全員の
 賛成同意が必要であるとの
 見解であった。

町としては課題解決に向
 け第2工区内の住民に対し
 て、10月にご意見・ご要望
 を伺うため自宅訪問を実施
 し、その結果を取りまとめ、
 11月に県に対し、住民の意
 見等を参考にしながら線形
 見直し等による事業再開を
 お願いしている。その後、
 県では、台風18号の災害復
 旧業務等のため、見直し等
 の検討に着手できずにいる。
 今後、早期着手に向けて、
 県の対応を注視しながら、
 住民と連携を密にし、情報
 交換をして事業が早く再開
 されるよう取り組んでいき
 たい。

**三本木農業1年の幅野
 君が全国高校選抜ラグ
 ビー大会に出場**

3月17日、三本木農業高
 等学校1年でラグビー部の
 幅野悠介君（田子中出身・
 細野）と、眞田恒輝君（田
 子中出身・関上）が役場を
 訪れ、第15回全国高等学校
 選抜ラグビーフットボール
 大会（3月30日～4月7
 日・埼玉県熊谷市）への出

場を山本晴美町長に報告し
 ました。



報告に訪れた幅野君（左）と眞田君

同校は、2月上旬に福島
 県いわき市で開催された第
 23回東北高等学校ラグビー
 フットボール新人大会で3
 位に入賞し、東北代表3校
 のうちの1校として選抜大
 会に出場。選手として出場
 する幅野君は「東北大会で
 は思うようなプレーができ
 ませんでした。この大会で
 は、学校や自分を全国にア
 プレルできるように全力で
 プレーしたい」と抱負を述

べました。また、選抜大会
 の選手には選ばれませんが
 したが、眞田君も今後の活
 躍に向けて意気込みを述べ
 ました。
 試合結果は、残念ながら
 予選リーグ敗退でしたが、
 年末の全国高校ラグビーフ
 ットボール大会（通称・花
 園）出場に向け、幅野君も
 眞田君も共に切磋琢磨し目
 標達成にまい進してほしい
 と願います。

**赤十字奉仕団員
 功労表彰伝達**

3月25日、役場で赤十字
 奉仕団々員功労表彰伝達式
 が行われました。これは、
 団員として長年活動し顕著
 な功績のある方に青森県支
 部から贈られるもので、赤
 十字奉仕団副委員長の坂本
 暁子（けいこ）さん（61・
 風張）と、赤十字奉仕団連
 合婦人会分団員の梅内勝子

新しくなった研修バス



新しい研修バス

3月26日、町に新しい研修バスが導入されました。これは、財団法人むつ小川原地域・産業振興財団が、原子燃料サイクル施設の立地を契機とした地域振興の一環として、平成6年度から行っている「原子燃料サイクル事業推進特別対策事業」の助成を受けて購入されたものです。

導入に際し役場で納車式が行われ、山本町長と原昌徳副町長、運転手がバスと向き合い拝礼し、交通安全とこれからの活躍を祈念しました。

新しい研修バスは24人乗りで、これまでと同じく研修会などの送迎に活用されます。また、車体にはたっこ王子と、遠瀬出身の漫画家である川三番地さん（本名・田中敬三）の作品「Dreams」の主人公「久里武志」がプリントされています。

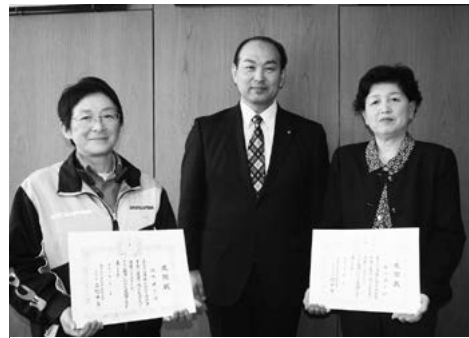


たっこ王子と「久里武志」

3月27日、中央公民館でイングリッシュユナイターキャンパスが行われました。これは、田子町にんにく国際交流協会（釜淵嘉内会長）の主催によるもので、町内の中学生を対象に、英



英語漬けの1日を体験する子どもたち



表彰された坂本さん（左）と梅内さん

さん（59・山口）が表彰され、山本町長から表彰状が伝達されました。坂本さんと梅内さんは昭和50年に入団後、炊き出し訓練などの奉仕活動に積極的に参加し他の模範となる活動を続けてきました。それらの功績が認められ今回

の受賞となりました。

坂本さんは受賞に際し、「今後も婦人会の皆さんと一緒に防災訓練や献血事業に、ますます協力していきたい」と、梅内さんは「炊き出し訓練にもっと力を入れていきたい」と今後の抱負を述べました。

固定資産評価審査委員会委員に月舘勝男さんを委嘱

3月16日、月舘勝男さん（72・遠瀬）に固定資産評価審査委員会委員の委嘱状が交付されました。

固定資産評価審査委員会委員は、固定資産課税台帳



委嘱された月舘さん

に登録された価格に対して納税者からの不服申出があった際に、中立的、専門的な立場で審査等を行います。任期は3年で、平成29年3月15日までとなります。

監査委員に高沢靖直さん

4月1日、役場で監査委員辞令交付式が行われ、山本町長から高沢靖直さん

（61・雀ヶ平）に辞令が手渡されました。

監査委員は、町の財務に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査し、その結果を住民に広く知らせる役割を担っています。

山本町長は交付に際し、「役場に勤務していたときは、会計管理者も産業振興



監査委員の高沢さん

課長も勤められており適任です。若い職員も育ててもらいたいと思います」と述べ、高沢さんは「わからないことはあるが、勉強しながら心機一転取り組んでいきたい」と抱負を述べました。任期は4年で、平成30年3月31日までとなります。

中学生がアメリカ力旅行疑似体験



英語漬けの1日を体験する子どもたち

語に対する自信と興味・関心を高め、異文化体験を通して相互理解の大切さを学ぶことを目的とし、「アメリカ旅行を体験しよう！」をテーマに実施されました。

このキャンプの間、会話はすべて英語で行うルールとなっており、参加した子どもたちは国際交流推進員のメケータ・シーディさんや、外国語指導助手のティファニー・カワフチさんから講師に助けられながら、手作りのパスポートを手に入国審査や買い物、道の訪ね方など、アメリカ旅行を想定したプログラムを体験し学びました。

田子高校野球部へ エコボール納品

4月10日、階上町の社会福祉法人養正会障がい福祉サービス事業所「ホープフルのぎく園」（吉田立盛施設長）の利用者らが田子高校を訪れ、野球部へエコボールを納品しました。

高校野球で使用する硬式球は革を縫いあわせている

ので、使用しているうちに糸がすり切れ、ポロポロになってしまいます。そのボールを修繕したものを「エコボール」と呼びます。

修繕されたボールを受け取ったキャプテンの遠沢翔太君（3年）は「今までほつれてしまったボールは



ボールを受け取る遠沢君（左）

じいて使っていた。直していただいたボールをしっかりと大切に使っていきたい」とお礼を述べました。また、監督の木村千一郎先生は「この活動に賛同し依頼する学校はまだまだ少ないので、たくさんの方にエコボールを知っていただくきっかけになれば」と話していました。

大きな期待を胸に 新しいスタート

4月上旬、田子幼稚園で入園式が行われ、5名が入園しました。池田良園長が「毎日元気に幼稚園に来てください」と歓迎のあいさ

みんなで仲良く 「すくすく館上郷分館」

2月から利用を開始した専用学童保育施設「すくすく館」に続き、保護者の強い要望を受け、上郷公民館内に「すくすく館上郷分館」が開館しました。

4月8日には、上郷小学校の1年生2名が飾りつけした研修室で開館式が行われ、千葉萬壽雄館長があいさつを述べ子どもたちを歓迎しました。

現在、同分館には14名が入館しており、子どもたちは宿題をした後、館内にある図書スペースで本を読んだり、ホールで運動したりと思思いに過ごしています。

利用できる方は、町内の小学校に通学し、放課後、仕事などにより父母等が不在の家庭、また、病気や冠婚葬祭等で臨時的に支援が必要となった家庭の児童で、平日のほか、土曜日や長期学校休業日も利用できます。



◎学童保育施設「すくすく館上郷分館」

定員 15名

開館日時

平日：放課後から午後6：30

土曜日・長期学校休業日：

午前8：00～午後6：30

問 社会福祉協議会 ☎32-4045

問 役場住民課福祉グループ

☎20-7119



おゆうぎを披露する園児たち

つを述べた後、在園児によるおゆうぎが披露され、新しく入園する子どもたちは拍手をしたり立ち上がったみたりと、楽しい幼稚園生活を思い浮かべ待ちきれない様子でした。

また、町内の各学校でも



田子中学校の新入生

入学式が行われ、小学校は田子・上郷・清水頭の3校で計32名が、中学校は42名、田子高校には43名が入学し、在校生や先生方、保護者の拍手に迎えられ、緊張した面持ちで新しい生活の一步を踏み出しました。

■ 県境不法投棄現場跡地「県民植樹祭」の植樹ボランティア募集

県境不法投棄現場における廃棄物等の全量撤去が完了したので、緑豊かな自然環境を再生させるため、県民植樹祭を開催することとし、苗木の植樹を行うボランティアを募集します。

▼日時 6月22日(日) 午前11時から(予定)

▼場所 県境不法投棄現場
(田子町大字茂市字川倉ノ上)

▼募集人員

40名程度(定員になりしだい、募集を締め切ります)

▼参加条件

無料送迎バスを運行しますのでご利用ください。

2時間程度の植樹作業を行う体力が必要です。

ボランティアの方には昼食をご用意します。

※5月上旬に各戸配布のチラシで詳しくお知らせします。

問 役場住民課産廃不法投棄対策室 ☎20-7113

■ ちょっと待って！あなたのマナー大丈夫？

最近、犬に関する苦情が非常に増えています。犬を飼う場合は以下のことを守りましょう。

◎犬の登録と狂犬病予防注射を忘れずに！

犬を飼う場合は、法律により役場での登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。室内で飼われている犬も注射は必要ですので、忘れずに実施しましょう。

◎散歩中の糞などはきちんと片付けましょう！

犬の散歩中の糞やオシッコは付近の住民にご迷惑がかかりますので、糞は持ち帰り、オシッコは水で流しましょう。

◎放し飼いはやめましょう！

放し飼いの犬が近所の庭や畑を荒らすといった苦情が寄せられています。また、犬が人を咬むなどの事故が起きるおそれもあるので、放し飼いはやめましょう。

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

問 青森県動物愛護センター ☎017-726-6100



■ にんにく作付ほ場の現地確認調査のお知らせ

町では、にんにく振興対策の基礎資料とするため、作付ほ場の現地確認調査を行っています。

農家の皆様には、ほ場調査についてご協力くださいますようお願いいたします。

▼期間 4月下旬～6月下旬

▼調査方法 振興室職員による現地調査

◎調査は、道路等からの地番確認と面積調査のみです。

ほ場内への立ち入りや土壌の採取、にんにくの掘取り等は行いません。

問 役場たつこにんにく振興室 ☎20-7116



■ 固定資産税の価格に係わる縦覧について

平成26年度田子町固定資産土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿を、地方税法第416条第1項の規定により関係者の縦覧に供します。詳細については次のとおりです。

①縦覧期間 平成26年5月31日まで
(土・日・祝祭日は除きます)

②縦覧時間 午前8時15分～午後5時まで

③縦覧対象者 田子町に土地または家屋を所有する者
(所有者または納税者)

※ 縦覧に係わる手数料は無料です。

▼縦覧場所・問い合わせ先

役場税務課税務グループ ☎20-7112

■ 児童福祉週間のお知らせ

5月5日から5月11日までの1週間

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的として、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」としています。

この期間中は、児童福祉の理念を普及・啓発するため、さまざまな事業や行事が行われます。各地で行われる児童福祉週間の催しに参加し、次代を担う子どもの健やかな育ちや、家庭や地域社会の子育てについて考えるきっかけとしてはいかがでしょうか。

◎平成26年度「児童福祉週間」標語

「そのいっば みらいにつづく ゆめのみち」

中西愛美さん(7歳・千葉県)

▼詳細・問い合わせ先

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>



■ NHK学園通信講座 受講生募集中！

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講生を募集しています。まずは無料の案内書をご請求ください。

▼募集内容 通信講座受講者

▼申込受付期間 通年

問 NHK学園 ☎042-572-3151(代表)

案内書請求フリーダイヤル ☎0120-06-8881

■ 県自動車税・自動車取得税の減免制度 および自動車税のグリーン化について

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方またはその方と生計を一にする方もしくは常時介護者が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税・自動車取得税の減免を受けることができます。

また、自動車環境対策の観点から、排出ガス及び燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動車についてはその排出ガス性能に応じて税率を軽減（軽課）し、新車新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く（重課）する「自動車税のグリーン化」が実施されています。

詳しくは、三八地域県民局県税部にお問い合わせいただくか、県税・市町村税インフォメーション (<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/>) をご覧ください。

問 三八地域県民局県税部 納税管理課
☎0178-27-5111 内線 205~207、356

■ 一部窓口業務の時間延長について

住民課と税務課では、仕事等により開庁時間に窓口に来られない方々の利便性を図るため、電話予約があった場合に一部窓口業務の時間延長を行っています。

▼実施時間

平日午後7時まで
(当日午後5時までに電話での予約が必要です)

▼持参いただくもの

①身分証明書（免許証等） ②印鑑

▼実施業務

【住民課】

次の書類を発行します

①住民票の写し ②印鑑登録証明書 ③戸籍証明書
④身分証明書

※ 転入・転出等の住民異動及び印鑑登録は平日午後5時までの取り扱いとなります。

※ ②印鑑登録証明書の発行には、併せて印鑑登録証が必要となります。

【税務課】

次の書類を発行します。

①納税証明書 ②標識交付証明書 ③事業証明書
④所得証明書 ⑤課税非課税証明書
⑥資産評価証明書 ⑦資産公課証明書
⑧無資産証明書 ⑨図面交付・台帳閲覧

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

問 役場税務課 ☎20-7112

■ 平成26年度国家公務員『税務職員採用試験』 (高校卒業程度) のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？



▼受験資格

1. 平成26年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成27年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者
2. 人事院が1に掲げる者と同等の資格があると認める者

▼受験申込受付期間

◎インターネット

6月23日（月）から7月2日（水）まで

◎郵送または持参

6月23日（月）から6月26日（木）まで

▼受験申込方法

受験申込みは原則インターネット申込みとする。

郵送または持参用受験申込書の請求は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へ行う。

▼第1次試験日 9月7日（日）

問 仙台国税局人事第二課試験研修係

☎022-263-1111 内線3236

問 人事院東北事務局 ☎022-221-2022

■ 「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局青森財務事務所では、多重債務相談窓口を設置しております。相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等の専門機関に引継ぎを行います。相談は秘密厳守・無料です。お気軽にご相談ください。



▼相談専用電話 ☎017-774-6488

▼場所 青森市新町2-4-25 青森県合同庁舎3階
青森財務事務所

▼受付 月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）
午前8時30分～午後5時15分

●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。

役場政策推進課 ☎20-7127

■行事等に関するお問い合わせは、田子町教育委員会スポーツ・社会教育グループ (☎20-7070) または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

農山村広場をご利用ください

向山地区の農山村広場を開放いたします。

芝生広場、交流広場、テニスコート、ランニングコース、東屋等があり、散歩やレクリエーション、軽スポーツ等にご利用いただけます。テニスコートは夜間利用もできます。

広場をご利用の場合は、事前に教育委員会に使用申請書提出等の手続きをしてからの利用をお願いいたします。

広場を利用する際には、他の体育施設と同様に、ゴミ等は必ず持ち帰るなどマナーはお守りください。

▽開放時間 午前8時～午後9時

▽照明使用料

体育団体無料、個人利用200円/時間

※ 用具利用の際は公民館までお願いします。

第66回三戸郡総合体育大会開催のお知らせ



6月14日(土)～15日(日)の2日間、田子町を主会場に開催されます。詳しい日程等は次回お知らせします。

相撲競技→



←卓球競技



野球競技→



田子町チャレンジデー2014ニュース

「田子町チャレンジデー2014(5月28日(水))」の開催に向けて、実行委員会では企画部を設け、イベントの企画、運営の準備を進めています。

新しい取り組みも検討していますので、みなさんの参加をお待ちしています。

詳しくは、ケーブルテレビ、チラシなどでお知らせします。



ダンス教室の様子

バスケットボール教室の様子



◎チャレンジデーとは……

5月最終水曜日に全国一斉に開催する、住民総参加型のスポーツプログラムイベントです。基本ルールは、午前0時から午後9時までの間に15分以上続けて運動やスポーツをした人の住民の参加率(%)を、人口規模がほぼ同じ町村間で競い合うものです。

詳しくは笹川スポーツ財団ホームページをご覧ください。<http://www.ssf.or.jp>

問 田子町チャレンジデー実行委員会事務局

☎20-7070

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●田子神楽講座開講式

▽とき 5月下旬

▽ところ 中央公民館ホール

▽申込期限 随時

子どもから大人までどなたでも参加できます。

●ストレッチヨガ講座

▽とき 5月22日(木)

午後7時～午後9時

▽ところ 中央公民館和室

▽持ち物 バスタオル、タオル等

▽受講料 無料

●水曜わんぱくじゅく

▽とき 5月21日(水)午後3時～

▽ところ 上郷公民館

▽内容 詳細は後日お知らせします。

●フラワーアレンジメント教室

▽とき 5月27日(火)

午後7時～午後9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽内容 寄せ植え

▽持ち物 移植ゴテ、軍手等

図書館情報

いつもいっしょ、本といっしょ。
こどもの読書週間4/23～5/12



●こどもの読書週間

4月23日「子ども読書の日」から5月5日「こどもの日」をはさんだ20日間は「こどもの読書週間」です。この期間「第26回選定よい絵本」を集めて展示・貸出します。

また、大人も子どもも参加できる「春の読書スタンプラリー」は5月31日まで実施中です。どうぞご家族みなさんでのご来館をお待ちしています。

●人生訓

▽がんばっても報われない本当の理由／心屋仁之助／159コ

●暮らし、料理

▽ずぼらな青木さんの実際つくってる冷えとり簡単ごはん／青木美詠子／493ア
▽暮らしのおへそ17／590ク
▽「かる塩」「かる糖」料理帖／山脇りこ／596ヤ

●言語

▽辞書になった男／佐々木健一／813サ

●歴史・時代小説

▽願の糸／立場茶屋おりき9／今井絵美子／913イ
▽雪割草／立場茶屋おりき10／今井絵美子／913イ
▽日本橋本石町やさぐれ長屋／宇江佐真理／913ウ
▽ぎやまん物語／北原亞以子／913キ
▽開港／交代寄合伊那衆異聞20／佐伯泰英／913サ
▽頼みある仲の酒宴かな／縮尻鏡三郎8／佐藤雅美／913サ
▽相も変わらずきりきり舞い／諸田玲子／913モ
▽ひとり膳／料理人季蔵捕物控11／和田はつ子／913ワ
▽涼み菓子／料理人季蔵捕物控12／和田はつ子／913ワ

●ミステリー・警察小説

▽連写／TOKAGE3／今野敏／913コ
▽十津川警部日本縦断長篇ベスト選集33／西村京太郎／913ニ
▽十津川警部鳴子こけし殺人事件／西村京太郎／913ニ

●そのほかの小説など

▽てらさふ／朝倉かすみ／913ア
▽よるのふくらみ／窪美澄／913ク
▽蛇行する月／桜木紫乃／913サ
▽爛／瀬戸内寂聴／913セ
▽ひとごと／森浩美／913モ

●文学、エッセイなど

▽芥川賞・直木賞150回全記録／910ア
▽地震と独身／酒井順子／367サ
▽大人の流儀4／許す力／伊集院静／914イ
▽不良になりました。／川上弘美／914カ
▽死からの生還／中村うさぎ／914ナ

●田子町立図書館利用のご案内

図書館はどなたでも無料で利用できます。本を借りたり、新聞・雑誌、インターネット利用、ビデオやDVDをご覧になることができます。

▼貸出数・貸出期間

○本(雑誌を含む)5冊まで・2週間
○CD(音楽、落語など)3枚まで・1週間

▼借りるとき

○貸出券と借りたい本やCDをカウンターへお持ちください。
○貸出券のない方は貸出券をお作りください。

▼返すとき

○カウンターへお返しください。

○図書館が閉まっているときは、図書館入口にあるブックポストにお返しください。(CDや他図書館から借りた本などは直接カウンターへお返しください。)

▼本をさがす

○図書館内のパソコンで本をさがすことができます。
○お気軽に職員におたずねください。

▼本の予約・リクエスト

○図書館にある本が貸出中のときは「本の予約」ができます。
○図書館にない本を借りたいときは「本のリクエスト」ができます。本を他図書館から借りたり、新しく購入したりしてご希望にお応えします。

図書館おやすみカレンダー

2014							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5						
6	7	8	9	10	11	12							
13	14	15	16	17	18	19							
20	21	22	23	24	25	26							
27	28	29	30										

▼色の濃い日が休館日です。

2014							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							
4	5	6	7	8	9	10							
11	12	13	14	15	16	17							
18	19	20	21	22	23	24							
25	26	27	28	29	30	31							

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・
第4木曜日(館内整理日)

4月・5月の図書館行事

▼3/28(金)～5/31(土)

春の読書スタンプラリー

▼4/26(土)～

古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▼4/26(土) 午前10時30分

本の読みきかせととしょかんクラブ おりがみで「パッチンカメラ」を作ろう

▼5/7(水) 午前10時

赤ちゃん絵本の紹介/せせらぎの郷

▼5/10(土) 午前10時30分

本の読みきかせととしょかんクラブ 「ミニブック」を作ろう

※5/24(土) 本の読みきかせととしょかんクラブはお休みです。

※4/19(土)～5/2(金) 一人10冊まで貸出します。

田子町立図書館 ☎20-7221

■警察署コーナー



●春の行楽期における各種事故防止に努めましょう

春の行楽期(特にGW)は、入学や入社を終え一段落した最初の春休みです。花見など観光地に出かける際は次の点に注意しましょう。

○盗難被害の防止
ア. お出かけの際は、自宅の玄関や窓など忘れずに施錠しましょう。
イ. 車から離れる際は、ドアロックを施し車内に貴重品を置かないようにしましょう。

○交通事故の防止
ア. 安全運転に心がけ、疲れたら十分な休息を取り交通事故を防止しましょう。
イ. 他人の迷惑となる路上

■消防署コーナー



●山火事防止

山火事は3月から5月の強風時及び乾燥時に集中して発生しています。また、原因の多くが、火の取扱いのちよつとした不注意となっていています。



次のことに注意し、大切な緑を、山火事から守りま

●駐車や違法駐車はやめましょう。

●山菜採りの事故防止

ア. 家族や親戚に、行き先や帰宅時間、車両のナンバーなどを教えましょう。
イ. 複数名で入山しましょう。
ウ. 余裕を持って早めの下山に心がけましょう。
エ. 迷った場合に備え、ライターやラジオ、食料、携帯電話、雨具などを持参しましょう。
オ. 冬眠から覚めた熊は餌を求め凶暴になります。音を出しながら歩きましょう。熊を見たら、走って逃げたり、大声、石投げは危険です。

▼三戸警察署
田子警察官駐在所

『山火事防止にあたって注意することとは?』

- 枯れ草などのある場所では、たき火、火入れをしない。
 - たき火など火気の使用後、その場所を離れる時は完全に消火する。
 - 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない。
 - たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てない。
 - 火遊びはしない、させない。
- ▼三戸消防署 田子分署

5月の主な保健・介護予防事業予定表

- 5月2日(金) 日本脳炎Ⅱ期 (せせらぎの郷)
- 5月7日(水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 5月8日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 5月9日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 5月12日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 5月14日(水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 5月16日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
なるほど500キロカロリー教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後1:00
- 5月19日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 5月21日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前10:00~10:30
- 5月22日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 5月23日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
なるほど500キロカロリー教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後1:00
- 5月26日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 5月28日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前10:00~10:30
チャレンジデー
- 5月30日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
なるほど500キロカロリー教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後1:00

平成26年3月31日現在

町の人口

世帯数/2222 (-9)
人口/6245 (-45)
男/2981 (-25)
女/3264 (-20)
() 内は前月比です

誕生

- 久保奏和 (佑輔・成子) / 夏坂
 - 松橋泰聖 (丈倫・久美子) / 野々上
- ※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

お悔やみ

- 笠原 正 (79歳) 矢田郎
 - 日向すみ (82歳) 夏坂
 - 佐藤 毅 (83歳) 下田子
 - 岡田 操 (80歳) 茂市
- ※ () 内は享年、() のあとは行政区です

◎訂正とお詫び
広報たっこ2014年4月号の誕生欄で「山本明菜」と記載していますが、正しくは「山本明彩」です。訂正してお詫びいたします。

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)からのお知らせ



- ◎サポートセンター (月曜~金曜 午前9時~午後5時)
☎0120-557-759 (祝日を除く)
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。

学校の話題 清水頭小学校

●よい学校をつくりましょう
4月7日、平成26年度清水頭小学校入学式が行われました。

緊張の入学式。一人ひとり名前を呼ばれると、元氣よく返事をし、将来の夢を話しました。4名の新生にとつて長い時間だったと思いますが、最後まで立派な態度で式に臨みました。ちなみにPTAからの入学祝いは、伝統の梅の苗木です。「高く登ろうと思つたら、自分の脚を使え」という言葉があります。



ます。「自立して考える」とは、自分で判断し行動することを言います。

子どもたちが登ろうとしている山、学校が子どもの成長にとつて望ましい環境であれば、子どもはよりよく成長することができます。

清水頭小学校は、「よい学校をつくりましょう」を合い言葉に、子どもの成長にとつてよりよい環境を実現するために、子どもも、教職員も、家庭も、地域も一緒になつて去年の清水頭小学校を超えることを目指してがんばります。

(原稿・画像提供
清水頭小学校)

俳句

対岸も過疎の村なり霞濃し
やなだ翠芳(孝芳)

しずり雪社の社を煙らせて
原 瓢子(徳造)

鳥帰る初三郎の鳥瞰図
森きよし(清)

冬の水微かに音を響かせて
大矢公江

踏まれても命あるもの草青む
川村キエ

雪の日は糸と遊んで機織女
堀 つや子

老父には好物なれど小さき餅
山本一枝子

再会を誓う別れや涅槃雪
中村麿也(忠元)

補修して春田めぐるや農はじめ
原 秋月(菊次郎)

万作や土蔵の裏に日が射して
佐藤桂水(善太郎)

編集後記

今年度から広報たつこの担当が代わりました。まだまだ分からないことだらけで、前任者に確認しながら助けていただきながらの作業の連続でした。

今月号では、初めての取材で各学校の入学式に伺いました。初めての取材でこちらもドキドキしていましたが、同じように新生たちも新たな生活のスタートにワクワクなのか、そわそわなのか、落ち着かない様子でした。今年度から新たに町の職員となった方々も先輩方に混じって日々業務に奮闘しているようです。そんな私も町内の行事にはたつこ王子のついた腕章をつけて現れます。その際には、町民の皆様のキラキラした素敵な笑顔をフライングにおさめられたらと思います。これからよろしくお願ひします！

(広報担当 おおくぼ)



【新採用職員の紹介】～将来の田子町を担う若い力～

①出身 ②年齢 ③所属・役職 ④趣味 ⑤抱負



●中山 龍
(なかやま りゅう)

①矢田郎 ②22歳 ③産業振興課農業振興グループ 主事 ④バイク、写真、旅行、英単語を覚えること！ ⑤高齢者には「快適な暮らし」を、若者たちには「明るい未来」を提供し続ける田子町を目指します。



●山崎 里央
(やまざき りお)

①長坂 ②19歳 ③税務課税務グループ 主事 ④音楽鑑賞 (J-POP)、読書 ⑤税に関してあまり知識はありませんが、先輩方に教えてもらいながら頑張ります。



●中村 秀樹
(なかむら ひでき)

①原 ②24歳 ③住民課福祉グループ 主事 ④音楽鑑賞 (ロック) ⑤素早く業務をこなし、気持ちよく対応できるよう努力します。



●尾形 吉樹
(おがた よしき)

①新井田 ②18歳 ③産業振興課商工振興グループ 主事 ④バスケット、サッカー ⑤1日でも早く仕事を覚え、少しでも皆様の役に立てるように頑張ります。



●大久保 由江
(おおくほ よしえ)

①西館野 ②29歳 ③政策推進課政策推進グループ 主事 ④おいしいお店探し ⑤広報担当として笑顔で元気に、楽しい紙面作りをしていきます。



●加藤 正義
(かとう まさよし)

①小沼 ②23歳 ③住民課住民環境グループ 主事 ④読書、相撲観戦 ⑤町民の方々に信頼されるよう確実丁寧な対応を心掛けます。

にんにく販売したよ！



3月1日に東京のスーパーで、生産者や農協のみんなと一緒にたっこにんにくを販売して、PRしてきたよ♪

もっとたくさんの人に、たっこにんにくと田子町を知ってもらえるようにがんばります！！

(文 たっこ王子)

はじめてのハッピーバースデー

平成25年4月に生まれた満1歳のお友だちです。



●兵庫さくらちゃん
H25.4.20

(下本町・女の子)

いつもニコニコしているさくらちゃん。お兄ちゃんお姉ちゃんとずっと仲良くな。

町のみなさんこんにちは



●名前：田中 翔太 22歳
(たなか しょうた)

●出身地：八戸市
●お住まい：三戸町
●お勤め先：

社会福祉法人くりの木会
田子保育園 (保育士)

◎趣味や特技は？

趣味は読書です。ファンタジーや冒険ものが好きで良く読みますが、書店でおもしろそうな本があったら、何でも読

みます。

◎田子町で暮らして感じる良いところは？

のどかで身近に山があり、季節の変化が感じられるところです。保育園では、子どもたちが元気いっぱい、振り回されながらも楽しく仕事をしています。

◎将来の夢や目標は？

保育士1年目で、覚えることがたくさんあり今はあまり余裕がありませんが、仕事に慣れて子どもたちの成長を楽しめるようになりたいです。

◎町への要望は？

仕事で使うので、書店や図書館にもっとたくさんの絵本をおいてほしいです。

◎ひと言

まだ未熟ですが、町民の方々に知ってもらえるような保育士になりたいと思います。よろしくお願ひします。